

謹賀新年

創立25周年の 新年を迎えて

代表取締役社長 五十嵐 清



新年おめでとうございます。皆様には益々ご健勝で希望に輝く幸多い初春をお迎え遊ばされたことと存じ、心から祝福を捧げます。

扱て、わが社雪印種苗は毎度皆様のご支援お引立を蒙って育て参り、昭和50年12月15日に会社創立満25周年を迎えました。設立初年度は社員数71名、売上高は僅かに1億円でありましたが、昨年6月末の第25期の決算時には、社員310名、売上高は165億円になりまして、概ね順調な歩みを続けることが出来ました。これ偏えに雪印乳業株式会社、株主各位を始め、金融機関、諸官庁、諸団体のご指導、ご援助の賜であります。長年にわたるお得意様各位のご支援、お引立と役職員の一致協力のお蔭でありまして、衷心より感謝の意を表する次第でございます。

今や世界の食糧問題は現在より将来に向かって重大問題となり、このままの状態では遠くから危惧が到来すると論議され、心配されておりますが、わが社はわが国の農業の発展による食糧問題の解決に奉仕することが使命であると考えて事業を進めて参りました。食糧は人のいのちであり、食糧は農業によって生産され、人の健康幸福、将来への発展は一にかかって農業の振興発展にあるのであります。わが社の事業は農業に不可

欠な種苗、飼料とその技術の提供であり、優秀なる製品、進歩せる技術を農村に普及し、農業の発展を通じて社会に貢献することこそわが社の社是であり、創業の精神であります。この精神を行動に移す一助として、カタログ、パンフレット、リーフレットの外に月刊「牧草と園芸」を昭和28年1月以来刊行して参り、本号をもって通算275号に当たりますが、将来共牧草園芸を通じて試験研究成績の紹介とお得意様との心の通路として、更に内容の充実を図る所存でございます。

次にわが社の日常の心構えについて申し述べますと研究開発については、札幌研究農場と千葉研究農場に於いて懸命の努力を続けておりますが、全社的には開発委員会を設けて取り組んでおるところでございます。全社員が日常研究開発の意欲を燃やしておる次第であります。また人に接するには誠心誠意責任を重んじ、自己の人間性を高めるよう心がけておりますが、何と申しましても未熟者ばかりでございますので、今後共懇篤なご指導を賜りますようお願い申し上げます。

この度会社創立25周年の新春を迎えて、社員一同心を新たに皆様様の御繁栄と社運の発展を祈念致しまして年頭のご挨拶と致します。